



ロスナイ用システム部材 コントロールスイッチ

形名

P-1600SWLA2

形名コード 53F167



仕様

| | |
|------|--------|
| 電源 | AC300V |
| 制御容量 | 4A |

据付・取扱説明書

このコントロールスイッチはロスナイの運転に使用します。

据付け時には、市販のJIS C 8340の1個用スイッチボックス（金属製）が必要です。

- この製品の性能、機能を十分発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付けが必要です。据付けの前に、この説明書をよくお読みください。
- 据付けは販売店・工事店様が実施してください。間違った据付けは、故障や事故の原因になります。
- お客様ご自身での据付けは、故障や事故の原因になります。
- 電気工事は販売店・工事店様において有資格者である電気工事士の方が実施してください。（無資格者の電気工事は法律で禁止されています）

据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。








- ご使用前にこの説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

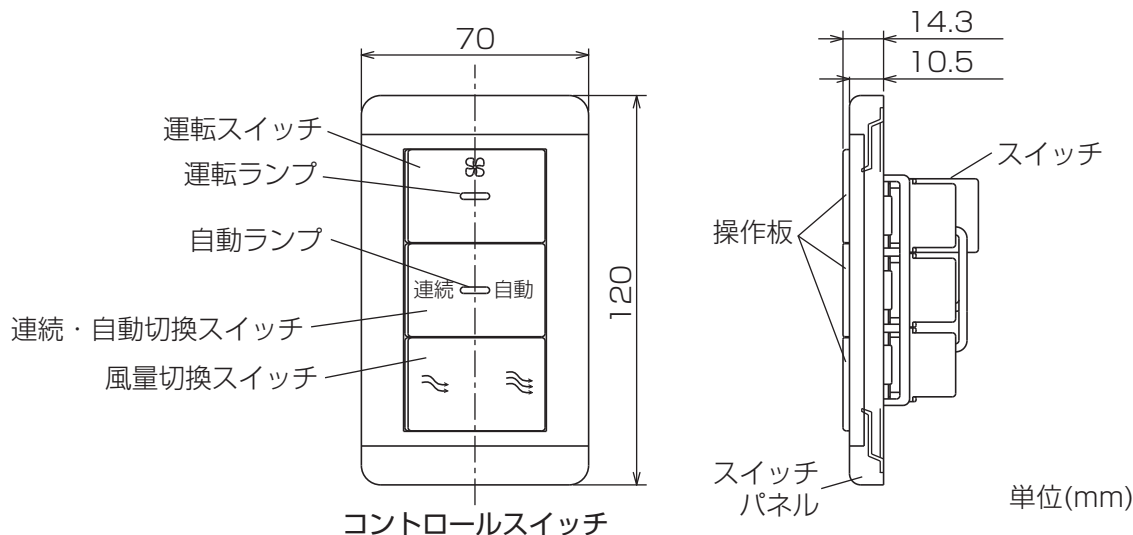
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。

|  注意 | | 誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの | |
|---|---|---|--|
|  風呂・シャワー室での使用禁止 | 浴室内据付けや雨水がかかるような屋外据付けはしない 火災・感電の原因 |  禁止 | コンセントの入・切スイッチとして使用しない コンセントで定格電流以上の機器（ドライヤーなど）を使用すると火災・発煙・故障の原因 |
|  分解禁止 | 改造や必要以上の分解はしない 火災・感電・けがの原因 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客様相談窓口にご相談ください |  指示に従い必ず行う | 定格電圧・制御容量範囲で使用する 間違った電圧に接続すると火災・感電の原因 |
|  水ぬれ禁止 | 水につけたり、水をかけたりしない ショート・感電の原因 | | 電気工事は電気設備技術基準や内線規程に従って有資格者である電気工事士が安全・確実に行う 接続不良や誤った電気工事は感電・火災の原因 |
|  ぬれ手禁止 | ぬれた手で操作しない 感電の原因 | | 据付けの際は手袋を着用する けがの原因 |

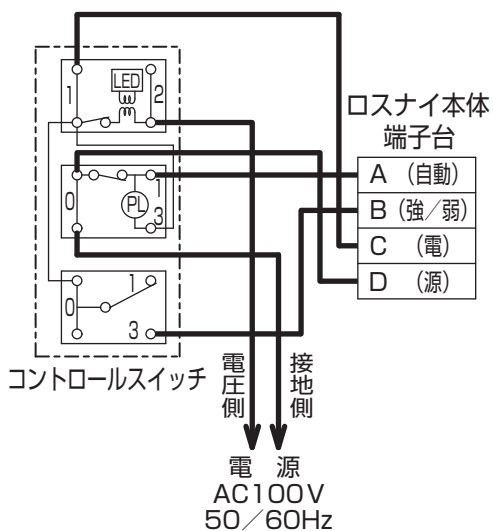
各部のなまえと外形寸法図



結線図

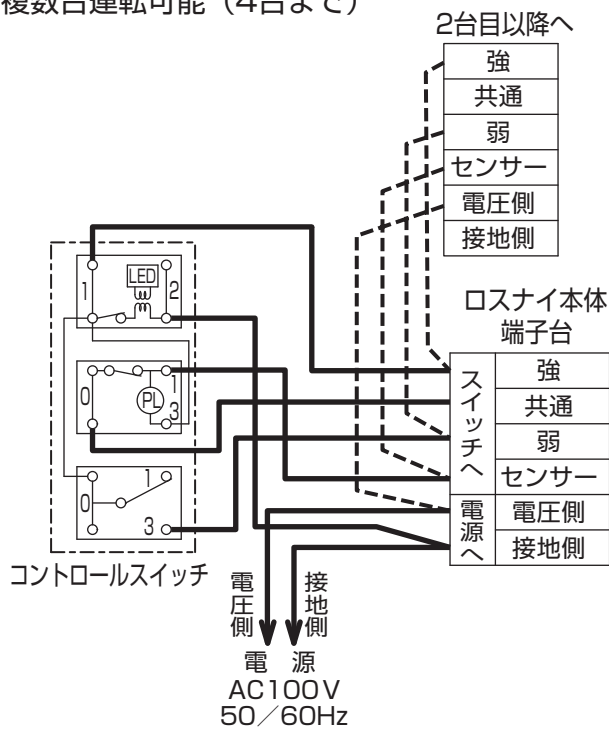
太線及び破線部分は有資格者である電気工事士にて施工してください。

■VL-100PUA (複数台運転不可)

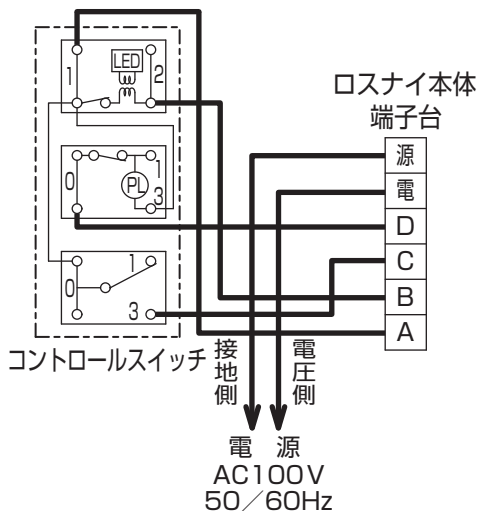


■VL-120ZA

複数台運転可能 (4台まで)



■VL-50PSAE2-BE (複数台運転不可)

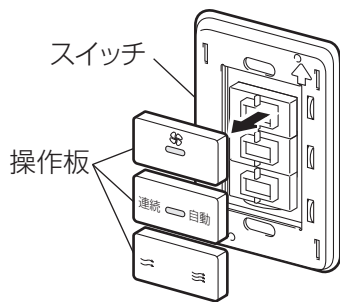


複数台運転

決められた台数(カタログ・納入仕様書などに記載)以内で運転してください。決められた台数を越えた接続をするとスイッチの接点容量が過負荷となり、故障の原因となります。

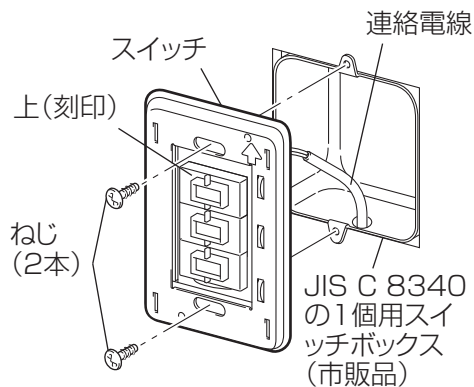
据付方法

1



スイッチから操作板をはずす

2

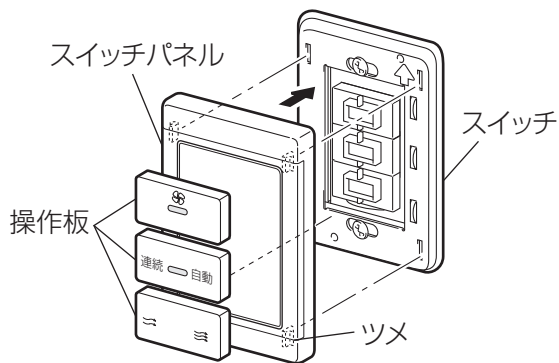


連絡電線をスイッチに接続する

1. あらかじめ配線されている連絡電線を結線図に従って、スイッチに接続します。
2. スイッチ本体の上下を確認して、スイッチボックスのねじ(2本)でスイッチボックスに固定します。

- 結線方法は、ロスナイ本体により異なります。
- 結線を間違えると、ファンが回らなかったり、風量切換えが「強」「弱」逆になることがあります。

3

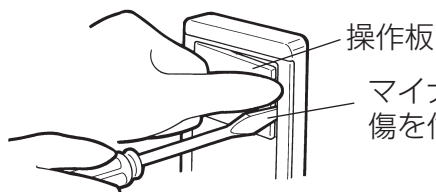


スイッチパネルおよび操作板を取付ける

操作板を取付ける際は、外形寸法図を参照し、取付け間違いのないよう注意してください。

操作板のはずしかた

コントロールスイッチの据付完了後、結線の再確認等で操作板をはずす場合



マイナスドライバー等の先で傷を付けないようにはずします

試運転

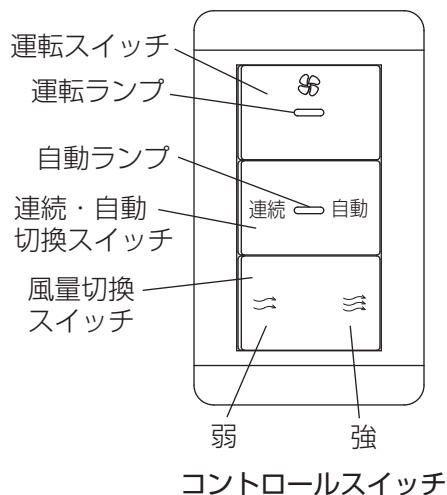
結線終了後、電源を入れる前に必ず結線が間違っていないか再度確認し、試運転を行ってください。

1. 運転スイッチを押して運転開始する。
 2. 風量切換えスイッチを切り換え、風量を確認する。
 3. 連続・自動切換えスイッチを切り換えてロスナイの運転を確認する。
- スイッチを切り換えても風が出ない、「連続」・「自動」が切り換わらない場合は誤結線です。電源を切り正しく結線を直してください。
 - 詳細については、ロスナイ本体に付属の据付説明書を参照してください。

使用方法

コントロールスイッチは、ロスナイ本体との組み合わせにより運転・停止、連続運転・自動運転の切り換え、風量の切り換えができます。

●詳細については、ロスナイ本体に付属の取扱説明書を参照してください。



連続運転の場合

- 1 運転スイッチの右側を押す
- 2 連続・自動切換スイッチを「連続」にする
- 3 運転を開始する (運転ランプ点灯)
- 4 風量切換スイッチを「≡(強)」または「≡(弱)」にする
- 5 運転スイッチの左側を押すと (運転ランプ消灯) 運転が停止する

自動運転の場合

- 1 運転スイッチの右側を押す
- 2 連続・自動切換スイッチを「自動」にする (自動ランプ点灯)
- 3 風量切換スイッチを「≡(強)」または「≡(弱)」にする
- 4 ロスナイ本体のセンサーが検知すると運転を開始する (運転ランプ点灯)
- 5 センサーが検知しなくなつてからもしばらく運転し、その後運転を停止する (運転ランプ消灯) (自動ランプ点灯)

アフターサービス

ご不明な点や修理に関するご相談はお買上げの販売店か下記窓口にご相談ください。

■ご相談窓口

平日 9:00~12:00 13:00~19:00(土・日・祝・弊社休日以外)
三菱電機 換気送風機技術相談センター 電話：0120-726-471(無料)
上記以外の時間帯
三菱電機 お客さま相談センター 電話：0120-139-365(無料)

※電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。